

議員提出議案

定例会最終日（12月22日）に、議員から「失業者対策の抜本的拡充を求める意見書」の議案提出があり、全会一致をもって原案のとおり可決しました。なお、意見書は、同日付で衆・参両院議長、内閣総理大臣、財務大臣、厚生労働大臣に送付しました。

失業者対策の抜本的拡充を求める意見書

世界的な金融危機により急激に景気が悪化し、自動車産業や電機産業などの企業が派遣社員や期間社員などの非正規雇用労働者を大量に解雇する計画を次々に発表しています。また、突然の解雇によって職を失い、住む場所さえ奪われている事例が続出しており、職を失う非正規雇用労働者は、政府の調査でも3万人を超え、深刻な社会問題になっています。

かつてない規模の解雇、雇い止めによるリストラ被害者を救済することは政府の責務であり、労働法制の見直しを行うとともに、雇用と生活を守る対策を取るべきです。

よって以下の施策を緊急に講じることを求めます。

1. 雇用保険に未加入だった労働者も含めて、失業者・求職者へ生活援助制度・住宅援助制度を作り、職業訓練への支援を抜本的に拡充すること。
2. 雇用保険の失業給付を改善し、受給資格を6ヵ月に戻し、給付期間を延長すること。
3. 離職者が雇用保険に未加入だった場合は、「遡及加入」の手続きを取るよう企業を強く指導すること。
4. 「緊急地域雇用創出特別交付金」を復活・拡充させ、自治体の雇用創出の取り組みを支援すること。
5. 一方的な解雇をやめさせるため、政府が指導・監督の責任を果たし、企業に雇用のルールを守らせる実効ある措置をとること。

議会閉会中のべつじわ

議員研修会

平成19年より小島南地区に建設中であつた新しい本庄上里学校給食センターが完成の運びとなり、11月21日、議員による視察研修会が行われました。



先進地の行政視察

総務、建設産業及び厚生各常任委員会は、それぞれの所管事務における行政課題を調査・研究するため、次の日程等により先進地の行政視察を行いました。調査の結果は、調査結果報告書として取りまとめ、12月定例会において議長に提出しました。

◎総務委員会（11月5日～7日）

- ・震災後の防災対策について（尼崎市）
- ・防災対策について（姫路市）
- ・住民との協働のまちづくりについて（安芸高田市）

◎建設産業委員会（11月5日～7日）

- ・観光未来戦略策定事業について（鹿児島市）
- ・物流拠点及び企業誘致について（鳥栖市）
- ・農力を育む基本計画について（前原市）

◎厚生委員会（11月11日～13日）

- ・公立保育所と認定こども園制度について（三原市）
- ・公立保育所における障害児保育について（呉市）
- ・公立保育所の将来計画について（三原市及び呉市）
- ・休日夜間の急患診療について（倉敷市）

3月定例会の予定

2月26日（木）10：00～	議案説明
2月27日（金）10：00～	議案質疑
3月16日（月）9：30～	一般質問
3月17日（火）9：30～	一般質問
3月18日（水）9：30～	一般質問
3月23日（月）10：00～	議案採決

編集後記

厳しい寒さの中にも日ごと伸びる日脚に「春近し」を感じるこの頃です。今号は昨年の12月議会の内容を中心にお届けいたします。今期の議会は、上・下水道料金の改定などの市長提出議案に対する論議、17名の議員による市政一般質問など活発に展開されました。また「百年に一度」と言われる経済危機の中で「失業者対策の抜本的拡充を求める意見書」が全会一致で可決され、政府に送付されました。経済・雇用問題にも「春よ早く」と願わずにはいられません。

副議長	委員	委員
議長	委員長	委員長
中明	高岩	大田
原堂	樂橋	崎塚
則純	孝和	信輝
雄子	行美	裕勲
		好一
		男
		親
		常
		木
		沼
		淵
		伸
		光
		常
		親
		仁
		男